

個別ゼミ概要(オリエンテーション配付、WEB掲示用)

授業科目名	如水会寄附講義「キャリアゼミ」(如水ゼミ)																						
ゼミ名	「損保」																						
講師(幹事)	大庭 雅志 東京海上ホールディングス(株)専務取締役CFO (53法)	大学教員	筒井 泉雄 教授																				
学期	夏	開講時間	水曜 4時限																				
<p>【授業の目的・到達目標と方法】</p> <p>・本ゼミでは損害保険の本質と現在の日本の損害保険業界を取り巻く市場や経営環境の変化について、下記テーマを切り口にして解説する。損害保険の基礎理論を習得しながら、その事業の社会的機能と今日的役割を理解できるようにする。</p>																							
<p>【授業の内容と計画】 役職は平成26年4月20日現在</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>講師名</th> <th>卒年</th> <th>社名・役職</th> <th>テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5/7 5/21</td> <td>大庭 雅志</td> <td>53法</td> <td>東京海上ホールディングス(株)専務取締役CFO</td> <td>「損害保険事業の機能と業界の現状」 5/21は東京海上ホールディングス(丸の内)にて開講予定</td> </tr> <tr> <td>6/11 6/18</td> <td>伊東 祐次</td> <td>55商</td> <td>三井住友海上火災保険(株)執行役員 商品本部火災新種保険部長</td> <td>「損害保険の商品開発」 6/18は三井住友海上(神田駿河台)にて開講予定</td> </tr> <tr> <td>7/2 7/9</td> <td>本山 浩一</td> <td>50商</td> <td>(株)損保ジャパン総合研究所 取締役社長</td> <td>「転換期を迎えた損害保険事業」 7/9は損保ジャパン(新宿)にて開講予定</td> </tr> </tbody> </table>				月日	講師名	卒年	社名・役職	テーマ	5/7 5/21	大庭 雅志	53法	東京海上ホールディングス(株)専務取締役CFO	「損害保険事業の機能と業界の現状」 5/21は東京海上ホールディングス(丸の内)にて開講予定	6/11 6/18	伊東 祐次	55商	三井住友海上火災保険(株)執行役員 商品本部火災新種保険部長	「損害保険の商品開発」 6/18は三井住友海上(神田駿河台)にて開講予定	7/2 7/9	本山 浩一	50商	(株)損保ジャパン総合研究所 取締役社長	「転換期を迎えた損害保険事業」 7/9は損保ジャパン(新宿)にて開講予定
月日	講師名	卒年	社名・役職	テーマ																			
5/7 5/21	大庭 雅志	53法	東京海上ホールディングス(株)専務取締役CFO	「損害保険事業の機能と業界の現状」 5/21は東京海上ホールディングス(丸の内)にて開講予定																			
6/11 6/18	伊東 祐次	55商	三井住友海上火災保険(株)執行役員 商品本部火災新種保険部長	「損害保険の商品開発」 6/18は三井住友海上(神田駿河台)にて開講予定																			
7/2 7/9	本山 浩一	50商	(株)損保ジャパン総合研究所 取締役社長	「転換期を迎えた損害保険事業」 7/9は損保ジャパン(新宿)にて開講予定																			
<p>【テキスト・参考文献】</p> <p>講義に使用するレジュメおよび資料はゼミの都度講師が用意をします。</p> <p>参考文献：</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「損害保険の知識」玉村勝彦著・日経文庫 ○「保険の基本」森宮康著・日経文庫 ○「図説 損害保険ビジネス」トムソンネット・金融財政事情研究会 ○「損害保険の歴史と人物」木村栄一著・損害保険協会生活サービス部 																							
<p>【受講生に対するメッセージ、希望】</p> <p>「損害保険事業の機能と業界の現状」では、損害保険の成り立ち、保険の種類、機能などについての総論解説と、現在の業界の規模、経営環境、について概説する。</p> <p>「損害保険の商品開発」では、実際の事事例などを参考に、損害保険商品の種類、商品開発のきっかけや規制・制度を踏まえた開発プロセス等を紹介することで、損害保険商品がどのように開発されているかを論議する。</p> <p>「転換期を迎えた損害保険事業」では、成熟期、転換期を迎えた国内損保事業の現状を概観した上で、自動車の技術革新(次世代自動車)、ビッグデータの活用、高齢化社会対応、海外事業展開、新規事業開発等の視点から損保事業の将来像を探っていく。</p>																							